

学校だより



おのみ



令和5年度1月号

志布志市立尾野見小学校

「みんなといっしょに大きな夢を描きたい！」

学校長 宗岡 克英

「2024年。みんなといっしょに大きな夢を描きたい！」宮井さんのこんなメッセージで新しい年が幕開けしました。

3学期が始まったばかりの12日金曜日。シンガーソングライターの宮井紀行さんのコンサートがありました。志布志市内の小中学校15校をまわるツアーで、尾野見小がファイナルコンサートでした。6年生が舞台に飾り付けをかざったり、手作りのうちわ、ペンライトを用意したりしていつもの体育館がコンサート会場に大変身しました。コンサートは期待通りの素晴らしいもので宮井さんから大きなパワーをもらいました。私は、はじめて聞く曲ばかりでしたが、宮井さんのメッセージがはっきりと届き、心に刻みこまれました。

宮井さんの歌はいろんなところに行った経験やいろんな人と出会った経験がもとになっています。『しあわせゆきのしまのバス』という歌は、宮井さんが喜界島のバスに乗り、バスの運転手から聞いた話をもとに作ったそうです。しまのバスは、足の不自由なおばあさんがいたらおばあさんの家の前で止まって乗せ、用事のある場所の目の前まで連れて行って下ろすそうです。「♪本日も乗車いただいた南のしまのこのバスは、あなたを素敵な場所へと運びます。しあわせゆきのしまのバス♪」。手拍子をたたきながら曲を聴いている全ての子供達の頭の中に、バスの窓の外に広がるサトウキビ畑そしてその向こうに見えるエメラルドグリーンのきれいな海が思い描かれ、しあわせを運ぶバスに乗った気分させてくれました。

『一番星』は、今から12年前に東日本大震災で大きな被害を被った東北の方々を支援するために、宮城県にボランティアに行った時のことをもとに作った歌だそうです。「がれきの撤去に手伝いにいった時、その家のおとうさんが塩水につかり全部ダメになったいちご畑を見せてくれました。心を込めて育ててきた畑を失い、うなだれているおとうさんをみんなでがんばりましょうと励ましたその時、ふと顔をあげるとイチゴ畑の向こうに夕暮れが広がりその上に明るく輝く一番星が見えました。鹿児島に帰って、東北と鹿児島は遠いけれども上を見上げたら同じ一番星を眺めることができる。つらいけれどもうつむかずに上を向いて同じ一番星を眺めて頑張ろう。」そんな気持ちを入れて作った曲だそうです。「♪一番星は自分で光るわけじゃなく、誰かに照らされているんだ。いっしょにがんばっていこう。いつか誰かを照らすような一番星になれるように。♪」

最後の曲『Victory』はこんな語りで始まりました。「私は今年10カ所ぐらい大ホールに挑戦します。挑戦したら失敗もします。でもその後振り返ってみれば成長しているんです。だから挑戦することはとても大事です。」宮井さんのそんな思いが子供達に伝わり、みんなで「♪フレ～！フレ～！きのうまでの君を超えて。フレ～！フレ～！新しい扉開けてゆけ！♪」と力を込めての歌いました。

コンサートの終了後、木下果実さんが「どこかで宮井さんの歌を聴いた時、今日のことを思い出して楽しい気持ちで過ごしたいです。」とお礼の言葉を述べました。本当にその通りです。2024年はこのような素晴らしいコンサートでスタートを切ることができました。宮井さんが届けてくれた多くのメッセージを実現できるようにがんばりましょう。



自分の新記録を目指して

1月13日(土)3校時に おのみんピック(なわとび大会)が行われました。はじめに1分間に何回跳べるかチャレンジしました。自分のペースを守りながら できるだけ速く縄を回そうとみんな一生懸命がんばっていました。

次は「チャレンジ跳び」に挑戦しました。あやとび,交差跳び,二重跳び,つばめなど,1年間自分が頑張ってきた技を披露しました。

最後は縦割り班対抗で8の字跳びをしました。みんなで声を合わせて数えながら頑張っているチーム,上級生が下級生を励ましながら頑張っているチームと,すばらしいチームワークが見られました。保護者の皆様,温かいご声援ありがとうございました。

2月は おのみんピック(持久走大会)です。励ましの声かけをお願いします。



ありがとうございました

今年も松山町老人クラブ連合会の皆様から「学校のために役立ててください」と,手作りの雑巾をいただきました。いただいた雑巾を使って,すみずみまできれいになるようにと子ども達も掃除を頑張っています。「そうじを一生懸命頑張る」



は,尾野見小の伝統だそうです。これからも一生懸命掃除をすることを通して,思いやりの心や感謝の心を育てていきたいです。

大リーグで活躍する大谷翔平選手から本校にもグローブが3つ届きました。早速,触ってみたり,自分の手にはめてみたりした子どもたち。「すごく軽いね」,「野球,やってみたい」と笑顔でした。今年1年の子どもたちの成長と大谷翔平選手の活躍が楽しみです。



健康は バランスのよい食事から

1月16日(水)の給食は,6年生の松井結夏さんが考えた献立でした。家庭科の時間に栄養のバランスや旬の食材などを



考えながら立てました。同じ学校のお姉さんが考えた献立,「どんな野菜が入っているかな」と,確かめながら,みんな笑顔で「おいしい」と言って食べていました。食への関心を持ち,バランスよく食べて 体も心も元気に育ってほしいです。今月は,全国学校給食週間も設定されています。ご家庭でも毎日の「食」についてぜひ話題にしてみてください。



「はがきの木」

始業式で校長先生がタラヨウ(多羅葉)を紹介しました。この木には葉裏に傷をつけると,その痕跡が黒く残るという珍しい特徴があります。「はがきの木」という別名を持ち,昔はこの特性を情報のやり取りに利用されていたそうです。子どもたちは,「はが

きってこの葉っぱからできた言葉なんだ」,「字が書けるってすごいね」と,校長室の前に置かれたタラヨウの葉に今年目標を書き,校長先生にお知らせしていました。



【2・3月行事予定表】

日	曜	主な行事
7	木	家庭学習強調週間(～14日)
8	金	松山ブロック連絡協議会及び情報交換会
9	土	おのみんピック(持久走) 学校運営協議会
16	金	お茶とのふれあい授業(5年)
20	火	アスリートによる授業 (5・6年ブラインドサッカー)
21	水	P T A理事会
【3月】		
8	金	お別れ遠足
22	金	卒業式
25	月	修了式・離任式

